

重点普及推進シンポジウムについて

1 日時 12月6日(水) 14時～17時

2 場所 都庁 都民ホール(定員288名)

3 対象 企業の人事・労務担当者、産業医、行政関係者等

4 目的

働き盛りで発症する若年性認知症は、仕事に支障が生じることで、最初に職場の同僚が異変に気がつくことも多いが、同僚が認知症を発症するかもしれないという発想が乏しく、医療機関の受診や支援制度につながらないケースが多い。

若年性認知症の人を早期に発見し、産業医との連携による就労継続や既存の経済支援の活用を実現していくために、企業の人事・労務担当者・産業医に対して、若年性認知症に関する正しい理解と支援制度について普及促進を図る。

5 プログラム(案)

- ・若年性認知症を理解してもらうための「基調講演」
- ・若年性認知症の人を支える関係者による「パネルディスカッション」